

# インターネット上の 根拠のない情報・不確かな情報に注意!

SNSをはじめインターネットでは、誰でも簡単に情報を発信することができます。ですが、その中には**根拠のない情報や不確かな情報**も多く含まれています。そういった情報に基づいて行動すると、自分の意志に反して犯罪やトラブルの被害者になってしまったり、加害者になってしまったりする可能性があります。**特に災害時や社会情勢が不安定なときには、こうした情報が多く出回ります。**



## インターネットで発信される情報の特徴

### かくさんせい 拡散性

インターネットで発信された情報は、すぐに世界中の人が見ることができる



### とくめいせい 匿名性

インターネットでは、ユーザやアカウント名で識別されるため、実際の人物が分からない



### ●件のいいね



### しんびようせい

### 「いいね」の数 ≠ 信憑性

SNSでは、その情報に対する「いいね」等で共感した人、共有した人の数が分かります。そのため、多くの「いいね」等で評価された情報は、信憑性があると誤認してしまう傾向があります。**その情報の「いいね」等の数を、情報が真実かどうかを判断する基準にしてはいけません。**

## 閲覧するときは

### ☑ 他の情報と比較する

インターネット上には真偽が不確かな情報が多くあります。新聞など各種メディアの情報とも比べてみましょう。

### ☑ 情報の発信元を確かめる

情報の発信者は、信頼できる機関や人物なのかを確認し、信頼できる情報か総合的に判断しましょう。

## 投稿するときは

### ☑ 投稿して問題ない内容か確認する

その投稿は、誰かを傷つけたりする投稿ではありませんか？ SNSなどへの投稿は、不特定多数の人に見られていることを意識しましょう。

### ☑ 安易な拡散をしない

その情報は本当に拡散すべき内容ですか？ その情報が不適切なものであった場合、拡散した人も社会的責任を問われる場合があります。